



# 地域医療連携ニュース

発行：兵庫県立加古川医療センター 〒675-8555 加古川市神野町神野 203 番地 <http://www.kenkako.jp/>  
TEL：079-497-7000(代表) TEL：079-497-7011(地域医療連携部直通) FAX：079-438-3756(地域医療連携部直通)

も	● 第19回 地域医療連携会議開催	1	● 救命救急センター（救急科）	5
く	● 糖尿病・内分泌内科	2	● 栄養管理課	6
じ	● 脳神経外科	3	● 研修医紹介	7
	● 消化器内科	4	● 外来診療表	8

## 第19回 地域医療連携会議を開催しました！

7月18日(木) に当センターで第19回地域医療連携会議を開催しました。昨年度はHybrid方式の開催としましたが、COVID-19感染症が5類に移行して1年が過ぎ、今年は地域における医療関係者の皆様と交流を深め、より連携を強化していきたいとの思いから、対面開催のみとしました。

まず始めに、院内探検ツアーとしてリハビリ室・感染症病棟・緩和ケア病棟を見学していただき、「普段見られないところが見学できてよかった」とのお声をいただきました。会場となった講堂内には診療科紹介ポスターを掲示し、閉会後にポスター前で各診療科医師との交流を行いました。



会議においては、田中宏和院長からの挨拶の後に、2題の講演を行いました。

### 生活習慣病センター長 糖尿病・内分泌内科部長 田守義和医師から 「生活習慣病センターの現状と糖尿病内分泌内科の取組み」



生活習慣病とはどのような病気か、当院の生活習慣病センターの歴史や取り組み、そして“生活習慣に関して前向きになれる”ことを目的とし、患者が自ら学んで学習する場として開放している学習広場について紹介しました。また、生活習慣病に関与する糖尿病・肥満、肝臓病、腎臓病、足病変、動脈硬化・禁煙、骨粗鬆症の6つのチームが専門的に取り組み、地域の人々の健康寿命の延伸を目指しています。

### 救急科医長兼麻酔科医長 田原慎太郎医師から「救命救急センターにおける集中治療」



当センターでは、救急・集中治療のトレーニングを受けた救急専門医が在籍し、初期診療・治療戦略・決定的治療・集中治療の過程において、その救急医が主導となり、各診療科と協力しながら、診断・治療・手術等に速やかに対応していることを紹介しました。そして、ICUにおける知識・経験を備えた看護師に加え、関連する多職種と情報を共有して連携を図ることで、質の高い医療の提供を目指しています。



当日はご多忙のところ、120名の皆様にご参加いただき、感謝申し上げます。  
「県加古があってよかった」と思っていただけのように、地域医療に貢献していきたいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

# 糖尿病・内分泌内科

生活習慣病センター長兼糖尿病・内分泌内科部長 **田守義和**

当科は兵庫県立加古川病院時代から糖尿病診療に力を注いで参りましたが、2009年に兵庫県立加古川医療センターとして当地に移転してからは、内分泌疾患の診療も強化し、現在は広く糖尿病・内分泌疾患全般の診療を行っています。さらに今後は肥満症診療にも注力して地域の方々の健康寿命の延伸を目指します。

## 糖尿病診療

糖尿病分野では、近年めざましく進歩している新規糖尿病治療薬や持続血糖測定器を導入し、成果を上げています。また1型糖尿病の患者さんにはインスリンポンプ治療も行っており、来院頂いた糖尿病患者さんに高い満足を感じて頂ける医療の提供を目指しています。

## 内分泌診療

現在6名の内分泌専門医が在籍し、下垂体、甲状腺、副腎、性腺などあらゆる内分泌疾患に対応が可能な体制を整えています。

## 肥満症診療

週4回、肥満症外来を開くとともに、看護師・栄養士・理学療法士からなる支援チームによる食事療法、運動療法、行動療法などのサポートを行っています。

高齢化する現代社会において生活習慣病の克服は重要な課題です。当院では生活習慣病の知識の普及のため、病院1階に誰もが利用できる「学習ひろば」を設けています。また地域の人々が気軽に参加できる様々な教室も開催しています。

糖尿病、肥満症、内分泌疾患で該当する患者さんがいらっしゃいましたら是非お気軽にご相談ご紹介ください。

今後とも当科をよろしくお願いいたします。



病院1階にある学習ひろばでは、展示物を眺めることで生活習慣病に関して役立つ知識が身につきます。



# 脳神経外科

脳神経外科部長 荒井 篤

## 診療内容

頭部外傷や脳卒中などの救急診療から、頭痛やめまいなどの日常診療、また、片頭痛に対する予防治療（抗CGRP抗体注射）まで幅広く対応しています。手術については脳・脊髄腫瘍、血管障害、水頭症、機能的手術など、ナビゲーションや術中モニタリングを用いて安全確実な治療の提供を心掛けています。今年度は手術顕微鏡がロボット機能や大画面3D対応の新機種（KINEVO 900）に更新されましたので安全性・効率性の向上が期待されます。

現在、常勤医2名で日常診療や救命救急センターへ搬送される重症頭部外傷・脳卒中診療を維持すべく奮闘しています。

高次治療は神戸大学病院等と連携しています。2022年5月から森下医師は県立はりま姫路総合医療センター所属となり当院では週1回の外来診療を継続しています。

手術の有無に関わらず、患者さんにとって最善の治療を提供していくことを目標に診療していますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



病棟での集合写真

## ■ スタッフ紹介

荒井 篤：部長 平成14年卒

松木 泰典：医長 平成29年卒

森下 暁二：部長 平成7年卒 県立はりま姫路総合医療センター兼務

## ■ 入院や手術件数

		2022年	2023年
脳外科入院数		181	165
手術総数		113	102
内訳	脳・脊髄腫瘍	15	7
	脳血管障害	14	10
	外傷	57	66
	水頭症	16	3
	機能的疾患	10	12



新手術顕微鏡（KINEVO 900）

# 消化器内科

副院長兼肝疾患センター長兼消化器内科部長 **廣畑 成也**

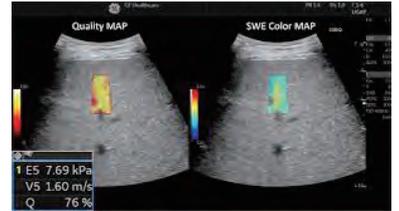
## 特色

現在常勤スタッフ6名、専攻医2名で診療を行っています。昨年度末で尹副院長が退職されましたが、引き続き非常勤医師として週2回外来・検査をされています。また4月より県立淡路医療センターより森口知憲先生がスタッフとして加わりました。

## トピックス

### ● 超音波エラストグラフィー検査

慢性肝炎から肝硬変に至るにつれ線維化が進行し肝発癌リスクが増加します。従って慢性肝疾患患者さんの肝線維化の程度を把握することは非常に重要です。以前から当科では線維化の評価を肝生検を中心にやってきましたが、肝生検に代わる非侵襲的な検査として3年前から超音波エラストグラフィー検査を積極的にを行っています。LOGIC社製の最新機種を用い、通常の超音波検査の中で線維化の程度を数値化して診断しています(SWE:Shear Wave Elastography)。また脂肪肝の評価も同時に数値化して評価できます(UGAP:Ultrasound-guided attenuation parameter)。これにより肝疾患患者さんの長期に渡る評価を非侵襲的に、客観的に行うことができるようになりました。



超音波エラストグラフィー検査

### ● リスクの高い脂肪肝の新しい疾患定義:MAFLD/MASH

新しい脂肪性肝疾患の定義が提唱されました。これまでアルコール摂取のない脂肪肝を非アルコール性脂肪肝(Non-Alcoholic Fatty Liver Disease:NAFLD)として、そこに肝炎を伴い肝硬変、肝がんへと進展していくものをNASH(Non-alcoholic Steatohepatitis)として扱っていましたが、①脂肪肝がある ②BMI 23以上または糖尿病、脂質異常、高血圧などの代謝障害がある ③アルコール歴や他の肝疾患原因の有無は問わない群を、リスクの高い脂肪肝として、「代謝性機能障害に伴う脂肪肝(Metabolic dysfunction Associated Fatty Liver Disease:MAFLD)」として、従来のNASHはMASH(Metabolic dysfunction Associated Steatohepatitis)と名称が変更になりました。これらは心血管イベントリスクであるメタボリックな因子を伴うリスクの高い脂肪肝を拾い上げているのが特徴で、肝臓だけでなく身体全体の予後を意識した疾患定義です。

### ■ 検査・治療件数 (2023年度)

上部消化管内視鏡検査	2,740例
緊急内視鏡(止血術含む)	99例
緊急止血術	64例
食道静脈瘤治療(EVL・EIS)	33例
内視鏡的粘膜下層切開剥離術(ESD)	59例
胃瘻造設術	16例
下部消化管内視鏡検査	1,673例
止血術	43例
ポリープ切除術(EMR&ポリペク)	588例
内視鏡的粘膜下層切開剥離術(ESD)	33例
ERCP	187例
胆道ドレナージ(ERBD/ENBD)	92例
胆管結石砕石・除石術	77例
EUS	135例
EUS-FNA	16例
小腸カプセル内視鏡	4例
腹部超音波検査	3,410例
造影腹部超音波検査	64例
肝生検	68例
経皮的肝ラジオ波焼灼術(RFA)	22例
経カテーテル的肝動脈塞栓療法	45例
肝癌化学療法導入	19例

## 地域医療機関の先生方へ

今後とも、緊急例、診断困難例はもちろん、検査のみのご要望でも積極的に対応してまいります。また上部内視鏡検査をお急ぎの時に「当日胃カメラ枠」もご利用いただければ幸いです。今後ともよろしくお願い申し上げます。

## ■ スタッフ紹介

廣畑 成也	副院長(診療担当)兼肝疾患センター長兼消化器内科部長	昭和60年卒
塚本 喜雄	部長(内視鏡・超音波担当)兼内視鏡センター長兼消化器内科部長	平成6年卒
田村 勇	消化器内科部長	平成14年卒
白川 裕	消化器内科医長兼内視鏡センター副センター長	平成18年卒
安富 栄一郎	消化器内科医長兼肝疾患センター副センター長	平成21年卒
森口 知憲	消化器内科医長	平成31年卒
河原 慎一郎	消化器内科専攻医	令和2年卒
妹尾 寛也	消化器内科専攻医	令和4年卒
尹 聖哲(非常勤)	肝疾患センター顧問	昭和57年卒





# 救命救急センター（救急科）



救命救急センター長兼救急科部長 佐野 秀

## 広範囲熱傷（やけど）の治療

熱傷（やけど）は、その範囲が広く、深いほど重症になります。火災や事故などにより身体の広い範囲に深い熱傷を負った場合、しばしば生命に危機が及びます。

広範囲熱傷患者さんの救命のためには、①熱傷創の治療：連日の創洗浄と創処置・複数回の熱傷創の手術、②呼吸や循環の厳密な管理・感染の制御・適切な栄養療法などの集中治療、③受傷早期からの積極的なリハビリテーションなどが必要となります。



これらを実施するには多くの時間と多職種のスタッフの協力が必要であり、対応可能な医療機関は限定されます。当センターは東播磨・北播磨医療圏において、広範囲熱傷の診療ができる唯一の病院であり、医療圏域外からの救急搬送や診療依頼にも可能な範囲で対応しています。急性期には、救急科が形成外科・皮膚科・整形外科などの専門診療科と協力しながら救命救急センターで治療を行い、急性期治療終了後は専門診療科で継続的な診療を行なっています。



救急科・形成外科による熱傷創手術

近年、熱傷創の治療においては、植皮術（自身の健常皮膚を創部に移植する手術）に加え、人工真皮・培養表皮・自家細胞懸濁液などを用いた新しい治療法が行われるようになってきました。当センターでもこれらの治療法を積極的に導入し、救命と共に、熱傷創の早期治癒と運動機能障害の軽減を目指しています。





# 栄養管理課



栄養管理課は、管理栄養士・栄養士・事務員・調理員・給食受託会社職員で、入院患者さんの食事の提供、入院・外来患者さんへの栄養管理・栄養指導、NSTや褥瘡・緩和ケア・認知症・生活習慣病センター各種病態チームに参画しています。

## 食事の提供

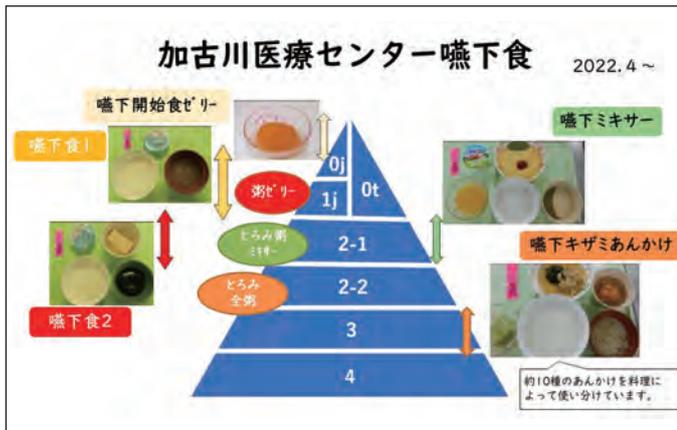
入院中の食事は、楽しみでもあり、食べていただくことで治療となり、退院後の食生活の見本になるよう、患者さんの病状に応じた味付けや食形態の調整、アレルギーや嗜好に配慮した食事を提供しています。旬の食材を使用したメニューや行事食、入院中にお誕生日を迎える方には、お誕生日デザートを提供しています。

また、おすすめ病院食レシピを年4回発行。

ホームページには、おすすめ病院食レシピのほか、病院食の特徴や食形態一覧表、嚥下食の資料も掲載していますので、参考にいただければと思います。



七塔そうめん (R6.7.7)



## 栄養管理

特別な栄養管理が必要な患者さんについて栄養状態、身体状況を把握し、栄養管理計画書を作成、定期的に評価をし、必要によってNST介入を行っています。

退院時には、介護施設や訪問看護ステーションに向けた栄養サマリーを作成し情報提供をしています。

## 栄養指導

入院及び外来患者さんに個別栄養指導、糖尿病教育入院では、集団指導を実施しています。

外来化学療法室での栄養指導では、治療により食欲が減退した患者さん等の栄養面、嗜好面に配慮した指導を心がけています。

また、生活習慣病センターの各種患者教室「糖尿病」「肝臓病」「生活習慣病」「腎臓病」などで栄養知識の普及啓発をしています。

## 2024年 研修医紹介

いづか ひろと  
飯塚 裕斗

研修医2年目の飯塚裕斗と申します。徐々に治療についての理解やできることが増えてきている一方、その分学ぶべきことがまだまだあることを実感しております。地域の皆様により良い医療を提供できるよう精進していきますので、よろしくお願いいたします。

い く ぼ じゅん  
井久保 純

研修医2年目の井久保純です。1年間の研修を終えて慣れてきた部分もありますが、まだまだ分からないことばかりで、学びが多く充実した研修期間を送っております。未熟な部分が多いですが、よろしくお願いいたします。

いのうえ れい  
井上 怜

加古川医療センター初期研修医2年目の井上怜です。日々、先生方、患者さんのご指導のもとで、できることも徐々に増えてきて、この病院で働くことの責任感も改めて感じております。今後も日々、精進してまいります。

すずき りえ  
鈴木 理英

和歌山県出身で兵庫県とはゆかりのない人生を送り、病院見学で先生方の優しい雰囲気と惹かれ、働くことを決めました。その時に思った通り、優しく温かいご指導のもと、楽しく働くことができています。まだまだ、未熟な身ですが、ご指導くださったことを活かし、後輩にも還元できるよう努めますので、今後ともよろしくお願いいたします。

なかじま こうた  
中島 康太

研修医2年目の中島康太です。1年間の研修を経て、少しずつできることが増えてきましたが、まだまだ力不足を感じることが多いです。これからも日々精進していきますので、よろしくお願いいたします。

ぬめ せい  
布目 聖

当院で1年間の臨床研修を終え、本年度から研修医2年目となりました。少しでも加古川の医療に貢献できるよう精進してまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

いけざわ ともあき  
池澤 朋亮

研修医1年目の池澤朋亮と申します。今年度より地元である加古川にて研修させていただきになりました。2年間の研修医生活を通して、今後の基礎となる医療知識・技術を身につけ、一日でも早く地域の方々のお役に立てるよう精一杯努力して参ります。よろしくお願いいたします。

いしだ たかひろ  
石田 貴大

はじめまして、研修医1年目の石田貴大です。大学時代は石川県金沢市で過ごしました。地元が兵庫県で、この度加古川で初期研修医をさせていただき、運びとなりました。地域の医療に貢献できるように日々精進してまいります。

うらい まほ  
裏井 真歩

大学生活では鳥取で過ごしましたが、地元の医療に貢献したいと思い兵庫県に戻ってきました。先生方や医療従事者の皆様を支えられながら、日々懸命に取り組んでおります。患者さんに寄り添える医師になれるよう、これからも精一杯頑張りたいと思います。

くつな あやの  
忽那 綾乃

研修医1年目の忽那綾乃と申します。兵庫県加古川市出身です。鳥取大学で6年過ごし、加古川に帰ってきました。加古川地域の医療に貢献できるように精進してまいります。

ひの りょうこ  
日野 亮子

研修医1年目の日野亮子と申します。慣れないことばかりで不安もありますが、地域の方々、同期、指導医の先生方に恵まれ、少しずつ成長を感じております。生まれ育った兵庫で加古川の医療に貢献できるよう、これからも精進してまいります。

やまおか さくら  
山岡 桜

カツオのたたきが有名な高知県出身で、この春から加古川にやってきました。元気に明るくをモットーに、皆さんのお力になれるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

おかもと ゆりな  
岡本 百合奈

生まれ育った兵庫県の医療に携われることを光栄に思います。お役に立てるよう精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。





# 県立加古川医療センター外来診療表



令和6年8月1日(月)～

		月	火	水	木	金
総合内科	初診	石田	大北	藤田	山室	中村
消化器内科	1診	埴本(さかもと)	安富	田村	【伊(ゆん)】(再診のみ)	埴本(さかもと)
	2診	廣畑	森口	廣畑	廣畑	安富(午前)
	3診				白川	
循環器内科	1診	福田	担当医(～14時)	岩田	担当医(～14時)	岩田
	2診	【禁煙】			【ペースメーカー】	笠松
脳神経内科	1診	下村	奥田	一角	高原	奥田
	2診		古結(午前)	下村(午後)		一角
糖尿病・内分泌内科	1診	石井	藤田	田守	石田	櫻谷
	2診		後藤	稲山(午前) 櫻谷(午後)		稲山(午前) 前田(午後)
緩和ケア内科	入棟面談	担当医		担当医		担当医
	サポーターケア外来 (緩和ケア外来)	田中		田中		
生活習慣病		【合田】 糖尿病・肥満	【戒谷(えびすたに)】(午前) 【坂田】(午後) 糖尿病・肥満	【合田】 糖尿病・肥満	【西山】 糖尿病・肥満	担当医(午前)
		【福田】 禁煙(午後)	装具外来			
リウマチ科	1診	中川	塩澤	塩澤	原井川	中川
	2診	田中	上藤	青崎	田中	天野
	3診	西田	吉原	吉原	吉原	担当医
	4診	村田	西田	村田	村田	担当医
	5診	天野		天野		
腎臓内科	1診	午後	加藤		加藤(1,3,5週) 北浦(2,4週)	山本(午前)
外科・消化器外科	1診	高瀬	川嶋	小林	担当医	高瀬
	2診	中川	谷川	門馬(もんま)		中山
心臓血管外科			担当医			担当医(午後)
脳神経外科	1診	担当医	荒井	森下	担当医	荒井
	2診		松木	荒井		松木
乳腺外科	1診	石川	石川		石川	担当医
	2診	小林	担当医		小林	
整形外科	初診 1診	青木	上藤	高山	青木	中川
	初診 2診	高原		北山	神村	
	骨粗鬆症	午後	【上藤】		【北山】	
形成外科	1診	櫻井	交代制	櫻井	櫻井	櫻井
	2診	松葉		松葉	松葉	松葉
	3診	【金山】		【金山】	【金山】	【金山】
皮膚科	初診/予診	小猿	永松	廣田	山田	小猿
	1診	山田(午前)	川田	川田	担当医	川田
	2診	永松(午前)	廣田	永松	廣田	山田
眼科	1診	薄木(午後)	薄木			薄木
	2診	徳川	徳川	徳川		徳川(第3)
	3診	秋田(第2・4)				
泌尿器科	1診	担当医	金	田中	担当医	田中
	2診		大場			大場
放射線科	(IVR)	担当医		担当医		担当医
	(治療)	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医

**予約受付時間 平日 9:00～18:30 土曜日 9:00～11:30(祝日除く)**

※各科診療予定は変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※【 】は予約できませんが、特別に受診を希望される場合等は、ご連絡下さい。

**お願い** 患者さんの待ち時間短縮のため、FAX またはインターネットで初診予約をお取り下さい。  
インターネットで初診予約を行う場合は、登録医の登録をお願いします。

～地域医療連携部よりお知らせ～

11月23日(土) 14時～16時  
SHOWAグループ市民会館(加古川市民会館)にて県かこ県民フォーラム  
“いつまでも自分らしい人生を歩むために”開催